

## 青森県警交通指導課へ「感謝状」を贈呈

～レッカー搬送・レンタカー費用にかかる保険金詐欺事件で検挙～

日本損害保険協会東北支部（委員長：鈴木 恵子・東京海上日動火災保険株式会社 常務執行役員）では、この度、保険金詐欺事件で犯人を検挙した青森県警察本部交通部交通指導課へ感謝状を贈呈しました。

12月6日（金）に青森県損害保険防犯対策協議会総会の場で行われた贈呈式には、青森県警察本部交通部交通指導課の 田中 光男 課長が出席し、青森県損害保険防犯対策協議会の 武藤 大輔 会長（東京海上日動火災保険株式会社 青森支店長）から、「粘り強い捜査により検挙され、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をいただいた」として感謝状が手渡されました。

2022年3月に、事故が発生していないにもかかわらず虚偽の申告をし、保険会社からレッカー搬送費用やレンタカー費用など約21万円をだまし取ったとして、今年の1月に逮捕されたものです。保険会社からの情報提供により被害が発覚しました。

田中課長からは、感謝状の贈呈に対し謝意が示されるとともに、今後とも事件の検挙に向けて鋭意取り組んでいきたいので、情報の早期共有をお願いしたいとコメントがありました。武藤会長からは、保険金詐欺は巧妙・悪質化し、損保各社だけでは見抜くことが困難な事案も増えてきており、県警等関係機関の協力が必要であることから、引き続きの連携について依頼がありました。

当支部は、今後も警察等と連携しながら、不正請求の排除に向けた活動に取り組むことで、損害保険事業の健全な運営を行っていきます。



感謝状の贈呈



田中交通指導課長からのお話